

平成30年12月8日

第1回鶴見川コンテスト 結果

鶴見川コンテスト実行委員会

第1回鶴見川コンテストに参加された皆様、ありがとうございました。
初めてのコンテストでしたが多くの皆様にご参加頂き、大いに盛り上がり記念すべきコンテストとなりました。

ログ提出局はメール、郵送あわせ146局となりました(メール137,郵送9)。
提出いただいたログのすべてのQSOを厳正にチェックいたしました。
概算ではありますが、参加された全局数(ユニークコール)は266局になります。
限られた地域のローカルコンテストとしては異例と思える局数に驚いております。
※提出のみとお申出のありましたLog(3局)についてはチェックログとさせて頂きました
また、一旦提出後再提出のお申出があったものの提出が無かったものは対象外

全提出局双方のログのクロスチェックを行いました。明らかなミスコールは減点の対象としたものの、移動局に対するポータブルを付け忘れるミスや相手のログ提出のないものは今回は減点の対象とはしていません。参考までにリストにのせております。
※CW交信得点(2点)の誤りがあったものならびに
流域外"X"をマルチ計算漏れについては今回限り加算させて頂いております

430MHzというバンド特性からか電信の配点を2倍にしたものの67%強の比率でFMモードが多くを占め、SSBは2%にとどまりました。
流域内外の比率も4対6で流域外が多くなっております。
詳細は別紙「第1回鶴見川コンテストご報告・分析」をご参照ください

さて栄えある栄光はどなたに?!

今回の優勝は**流域内**では中原区から出られた**JF6LIU/1富樫氏**が、**流域外**では小田原から出られた**JK1WSH/1鶴留氏**が栄えある**第1回のチャンピオン**になられました。
おめでとうございます。

また、いろいろなご意見、感想をいただきました。来年以降のコンテスト実施に向け参考にさせていただきます。
特に流域マルチについては鶴見川の関係各行政に事前のチェックをし、万全と思っておりますがご意見をもとに再確認の結果、検討の余地があり、次回以降とさせていただきますが新たにマルチ区増にて規約を変更させていただく所存です。
次回以降も多くの局に参加いただき楽しんでいただきたいと思います

謝辞

電子Logでの参加促進にあたりMDファイルの作成等ご協力いただきましたCTESTWIN公式サポーターJA7WXL 宮下OM、また、集計にあたり参考フォームのご提供を賜りましたJN1DNV山岸OMにはこの場を借りまして御礼申し上げます。ありがとうございました。

73&88